

人生の転機に寄り添う

就労支援施設でCCとして活動 … 長倉 章さん

「キャリアコンサルタント（CC）」を目指し、一歩踏み出した方へ。その先の世界を思い描くことはできていますか！ 「CC」として活躍する先輩の姿が“道標”となることを願い、「エール」を贈ります。



長倉 章さん(44歳)

私のキャリアルート(経歴)

業界/職種	経験年数	備考
流通小売業 販売⇒社員教育担当	約15年	
産業カウンセラー資格取得 CC資格取得		JAICO(07年) JAICO(07年)
《転職》		
ハローワーク相談員	4年	2010～14年
《転職》(フリーランス)		
栃木県の就労支援施設でのCC (CCとしてセミナー等も行う)	3年	14年より現在

「今」…CCとして就労相談、面接練習、適性診断、セミナー講師 etc

私は現在、いわゆるフリーランスとしてCCや産業カウンセリングに関わる仕事をしています。

1. 栃木県の就労支援施設でのCC
就労に関わる相談、応募書類の添削、面接練習、適職診断、セミナー講師 など
2. ハローワークの就職支援セミナーでのセミナー講師（月に1-2回程度）
就職活動に向けた心構え・情報提供、応募書類の作成・自己PR、面接の仕方・練習 など
3. 高校生を対象にした就職ガイダンス講師（不定期、月に1回程度）
仕事についての考え方や、自己PRの作成、面接での立ち振る舞いから実際の面接指導 など
4. 日本産業カウンセラー協会の「CC養成講習」の演習講師

「私の想い」…CCの意義に魅力を感じ

私は、産業カウンセラーの資格を取得した際に、CCの存在を知りました。当時、第7次職業能力開発計画の頃で、CCの育成が施策として進められていたこともあって将来性を感じました。キャリアの開発・支援としてのCCの意義にも魅力を感じ、目指そうと思いました。

キャリアの支援が必要になっている人の多くは、その人にとっての「人生の転機」を迎えています。これまでの生活では振り返ることも少なかった自分のキャリアを振り返り、これからどうしていかを考える、その支援をすることにCCとしての意義があると思います。

自分自身を見つめるチャンスにも CCにチャレンジしよう

CCは、相談者に寄り添いながら、時には話を聴き、時には前に進めるための知己を提供します。その為の知識・技術を身につけることができるとともに、自分自身の「これまで」や「これから」を考えさせられることにもつながる意義のある資格だと思います。普段とは違った物事の捉え方、関わり方を学ぶことができるCCに是非チャレンジをしてみてください。